

学科 学年	全学 科・5年	科目 分類	経済学 Economics	講義 選択	通年 2単位	学習教育 目標 A	担当	榎 満信 MAKI Mitsunobu
概 要	<p>経済社会の現実是非常に込み入っており、新聞等では経済政策を巡るさまざまな議論が毎日のように繰り返されている。私たちは一市民として、どういう経済政策がどういう意味を持つのか少しでも知っていたほうがよいであろう。この科目では、経済学の基本的な考え方について説くことにより、そうした経済政策論議を理解するための道具を手にするを旨とする。</p> <p>授業ではおもに、現実と深く関わっているマクロ経済理論と産業組織とについて、その基本的な考え方を述べる。どちらに関しても途中(1学期テスト)で一度理解度を見たいので、それぞれを両期に互って均して扱うつもりである。なお、受講生が経済専攻でないことをよく踏まえ、できるだけ噛み砕いた説明を行うよう努める所存。</p>							
科目目標 (到達目標)	<p>マクロ経済理論では、財市場、資産市場、為替市場の相互作用により国民所得がどう決まるのかについて理解することを目指す。産業組織では、生産量決定型寡占、価格決定型寡占、競合可能な市場のそれぞれにおいていかなる経済厚生がもたらされるのかについて理解することを目指す。</p>							
教科書 器材等	<p>新飯田宏『現代経済学』(放送大学教育振興会、2001年)をテキスト・ブックとする。参考書については授業中に折に触れて紹介する。また、刷り物を配ることも考えている。</p>							
評価の基準と 方法	<p>テストにより評価する。1学期テスト、2学期テストにそれぞれ50パーセントの重みを付ける。</p>							
関連科目	<p>3年生に割り当てられている「政治経済」。</p>							
授業計画								
第 1回	経済学への誘い (1) : 経済学とは							
第 2回	(1) : 経済学とは							
第 3回	(2) : 経済学の後ろにある経済思想							
第 4回	(2) : 経済学の後ろにある経済思想							
第 5回	(3) : 社会科学としての経済学							
第 6回	(3) : 社会科学としての経済学							
第 7回	マクロ経済理論 (1) : 国民所得統計							
第 8回	(1) : 国民所得統計							
第 9回	(2) : GDPの決定							
第10回	(2) : GDPの決定							
第11回	産業組織 (1) : 産業組織論の基本概念							
第12回	(1) : 産業組織論の基本概念							
第13回	(2) : 独占による経済厚生への損失							
第14回	(2) : 独占による経済厚生への損失							
第15回	1学期テスト							
第16回	マクロ経済理論 (3) : 資産市場							
第17回	(3) : 資産市場							
第18回	(4) : IS/LMモデル							
第19回	(4) : IS/LMモデル							
第20回	(5) : オープン・エコノミーのマクロ経済学							
第21回	(5) : オープン・エコノミーのマクロ経済学							
第22回	マクロ経済理論のお復習							
第23回	産業組織 (3) : 寡占市場の均衡・経済厚生・利益率							
第24回	(3) : 寡占市場の均衡・経済厚生・利益率							
第25回	(4) : 価格決定のベルトラン・モデルと参入阻止							
第26回	(4) : 価格決定のベルトラン・モデルと参入阻止							
第27回	(5) : コンテストابل・マーケットと参入障壁							
第28回	(5) : コンテストابل・マーケットと参入障壁							
第29回	産業組織のお復習							
第30回	2学期テスト							
オフィス アワー	<p>授業のある日であれば、非常勤講師室にて質問を受け付ける。</p>							
備 考								

